

小・中 9年間を通しての健全育成

小学生は、地域の中で大人に見守られながら「人の役に立つ活動」を行います。その経験をふまえ、中学生は、自ら考え自主的にボランティア活動に参加することをめざします。

盆踊りの輪、地域の輪 三鷹台商店街盆踊り

毎年とても、楽しみにしている夏祭り。五小5年生のワクワク度は特別!!

小さい時から見ていた、五小ソーランを今年はいよいよ踊る番です。やぐらの上で太鼓もたたき、いただいたバチを持って、誇らしげ。そしてなんといっても楽しみなのは、金魚、スーパーボールすくい、射的、ダーツなどの出店です。「いらっしゃいませ〜」元気な声で店を仕切ります。

三鷹台商店街の活性化のために役立とうという子供たちの願いは、先生方や商店街の方々、地域の方々に

支えられ実現しました。

このような活動を通して生まれた自己有用感が、中学での自主的なボランティア活動につながっていくのでしょう。



飛び出せ! 読ボラ

三中の読書ボランティア部が高山小、五小の図書室で日ごろの活動の成果を披露してくれました。高山小ではオリジナルのパネルシアターを上演。みんな夢中で聞き入っていました。

夏休み五小図書館ではラジオ体操終了後、どっと押し寄せる100人以上の小学生の中でやさしく相手をしてくれました。CS地域部では三中の生徒たちの活躍の場として地域とつなぐお手伝いをしています。

三中生徒会の新たな取り組み あいさつ運動

学園のあいさつ運動をもっと盛り上げようと、地域部のメンバーとミーティングを重ねてきた中学校生徒会。なんと今回は、小学生のあいさつにも参加してくれました。「ずらりと並んだ小学生にびっくり!小学生とコミュニケーションできて楽しかったです」またひとつ、学園内に新たな橋が架かりました。PTAの方々も通学途中の子供たちに声をかけ、地域のあいさつ運動を盛り上げています。明るいあいさつの声が響くまちづくりは地域みんなの願いです。学園の子供たちが明るいこのまちを誇りに思ってくれるよう、これからも運動を続けていきたいと思っています。地域のみなさまもどうぞご協力ください。



レタスがつなぐ!! サミット・いなげやでのレタス販売

6月の川上村自然教室で植えた苗が大きくなってお店に並びました。高山小の6年生が自然教室の事前調べ中に川上村のレタスが掲載されたサミットのチラシを発見!その後は、スーパーとJA川上との連絡、調整も子供たちですすめました。

朝取りレタスを直接届けてくれた農家の方、店頭広告のポップのかき方を教えてくれた店員さん、10分おきに店内放送で子どもたちの販売をバックアップしてくれた店長さん・・・たくさんの方々に支えられ、生き生きと働く子供たちが印象的でした。



はなかいどうまつり

五小5年生は介護老人保健施設「はなかいどう」で合唱とソーラン節の踊りを披露しました。「ソーラン!ソーラン!」入所者のみなさんの掛け声に合わせて、元気一杯踊りました。

また、三中ボランティアの生徒たちは、屋台と出店のお手伝いに精を出しました。輪投げをするお年寄りをやさしくお手伝いするなどほほえましい場面を見ることができました。

五小も三中もお年寄りに楽しんでもらうにはどうしたらよいか考えるよい機会になったことと思います。

